



# さはら充恭

つむ お  
紡ぎ織りレポート vol. 51

<http://www.m-sahara.jp>

さはら充恭

検索

発行所

〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町  
1丁目1番地 トヨタ紡織労組内  
TEL:0566-26-0385  
FAX:0566-26-0415

## 1) 4度目の当選をさせて頂きました。ご支援頂いた皆様にご恩返しができるよう、引き続き全力で活動してまいります。

7/2に執行された刈谷市議選では、多くの皆様にお支え頂き、4回目の当選をさせて頂きました。政策「次の10年のまちづくり、人づくり」を更に加速してまいります。すなわち、「未来が見通せるまちづくり」であります。

近年、コロナ禍をはじめ、想定外の事態が繰り返し発生し、都度、皆様の生活が不安定化しましたが、常に「未来が見通せるまちづくり」に取り組んでいけば、不安が払しょくされ、「刈谷に住んでいれば大丈夫だろう。」と思えるはずです。激しい変化にびくともしない、力強くやさしい刈谷づくりを進めてまいります。

引き続きのご指導ご鞭撻、ご支援を心よりお願い申し上げます。

刈谷市議会議員 佐原充恭



## 2) 7/27 副議長の任期が満了しました。

1年間の副議長の任期が満了となりました。議会運営をはじめ、市内外の団体、近隣及び東海3県の市議会との会合や交流を通じ、大変貴重な経験をさせて頂きました。学んだ事を今後の活動に活かしてまいります。関係各位におかれましては、誠にお世話になりました。



## 3) 8月臨時会報告～議会運営委員会の委員長を拝命しました。

8/7の臨時会で、私は新たに議会運営委員会委員長を拝命しました。議会運営全体を統括する委員会で、多様な意見を取りまとめる力量が求められますが、しっかりと任務を果たしてまいります。

また、改選に伴い、トヨタ系企業選出議員で構成する会派「市民クラブ」も、6名中3名が新人に交代しました。新人の皆さんのフレッシュな感性を活かしながら、力をあわせて刈谷の未来づくりを提言してまいります。



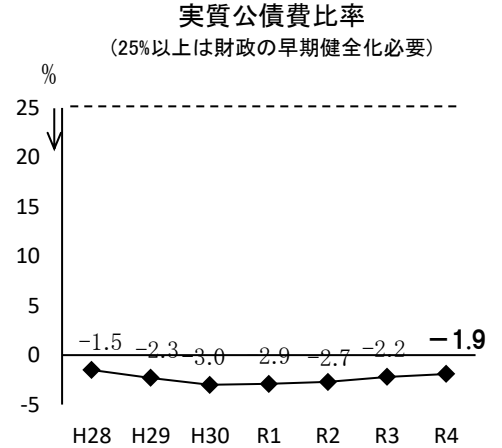
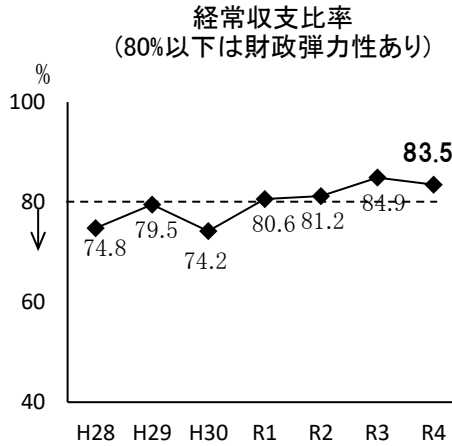
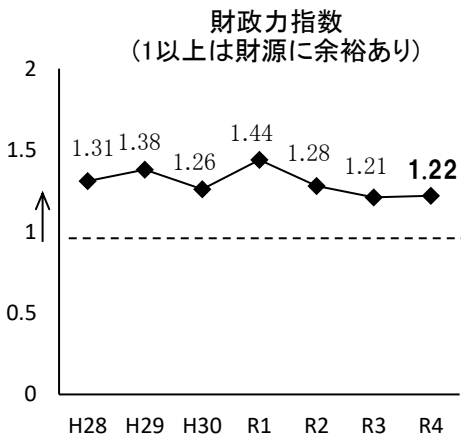
# 4) 9月定例会報告

## 1. 令和4年度決算を認定～財政の健全性は維持されています。

単位:千円

四捨五入の関係で多少の誤差が生じています

区分		令和4年度決算	対前年増減率	令和3年度決算	
総計	歳入	一般会計	69,528,495	-3.8%	72,273,644
		特別会計	23,831,093	-0.4%	23,920,542
		計 ①	93,359,588	-2.9%	96,194,186
決算額	歳出	一般会計	62,842,310	-2.8%	64,672,811
		特別会計	22,238,846	1.4%	21,934,977
		計 ②	85,081,156	-1.8%	86,607,788
形式収支①-②		③	8,278,432	-13.6%	9,586,398
翌年度繰越金		④	2,012,100	-21.0%	2,547,941
実質収支③-④		⑤	6,266,332	-11.0%	7,038,457
単年度収支(R4⑤)-R3⑤)			-772,125	-	-703,743



### ● 決算所見

歳入総計は対前年比約▲28.3億円(▲2.9%)、歳出総計は対前年比約▲15.3億円(▲1.8%)となり、実質収支は約62.6億円の黒字、単年度収支は約7.7億円の赤字となりました。財政3指標は、財政力指数はほぼ横ばいとなりましたが、経常収支比率は4年連続で80を超えました。財政の健全性は維持され、税収も回復傾向にあります。尚、個人市民税収は約123.6億円(前年比+2.3%)、法人市民税収は約30.2億円(前年比+39%)、固定資産税収は約166.7億円(前年比+4.5%)、財政調整基金残高は約79.8億円(前年比+6%)でした。

コロナ5類移行や法人市民税の増収などにより、社会経済活動は回復しつつありますが、依然、先行きは不透明です。スタートアップ企業の育成等、自動車産業に続く第2の柱づくりや、災害に強いまちづくり等を通じ、激しい変化にびくともしない刈谷づくりが必要だと痛感しています。第2期稲垣市政の動向を注視し、内容を吟味してまいります。



## 2. 議案や陳情等の審議結果です。

議案45 刈谷市災害派遣手当に関する条例の一部改正について 議案46 工事請負契約の締結について(すぎな作業所改築(建築)工事)等 全議案を可決、令和4年度刈谷市一般会計歳入歳出ほか決算及び令和5年度刈谷市一般会計補正予算(第4号)等を認定、陳情第13号定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情及び、陳情第15号 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情、第16号 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情を採択。



### 3. 企画総務委員会で質問、提言しました。

#### ①さはらが提言★体育施設の屋外照明のLED化が実現に向け動きだしました。



市内の様々なスポーツ施設の照明、小中学校のナイター照明等のLED化を進めるべき。運動施設としての機能向上に加え、大規模災害時の避難所や復旧拠点としての機能向上にもつながる。担当部署間で連携し、一括更新するなど効率的に実施願いたい。

今回、進捗状況を質問



市答弁：体育施設の屋外照明に加え、駐車場や公園トイレなどの屋外施設について、★LED化に向けた検討を始めている。今後、スケジュールや導入手法について検討した後、工事を進めていきたい。屋外照明は多岐に渡るが、器具の劣化状況を考慮しながら個別整備・一括整備など施工時期の調整を行うとともに、整備手法についても検討していく。



#### ②街頭防犯カメラの更なる活用と特殊詐欺対策について質問、提言。

☆さはらの提言『市内の犯罪認知件数が1-7月暫定値で大幅増(前年比+107件)となっている。街頭防犯カメラの更なる活用(設置位置見直し、増設、設置補助制度の拡充等)をお願いする。例えば豊田市では、犯人検挙率向上等の為、幹線道路の交差点約70か所にカメラを増設する予定である。

また、特殊詐欺も急増している。7月末時点の県内の被害総額は16億4,029万円で、昨年同時期の約1.7倍となっている。こうした事態を受け、津島警察署は「留守番電話設定しす隊」を編成した。これは警官が個人宅を訪問し、固定電話の留守番音声に「詐欺対策中。この電話は録音されます。御用の方はお名前とご用件をお願いします。」というメッセージを吹き込む活動で、こうした取組みも参考にすべき。カメラの抑止力を最大限に生かすとともに、抑止力が及ばない事案にも、知恵を絞って対策をしてほしい。』



#### ③スマートシティ化の推進管理について質問、提言。

☆さはらの提言『各主管部署が取り組むスマートシティ化の取り組みは複雑多岐に渡る。統括する企画政策課と情報政策課でうまく管理・層別し、縦軸・横軸に効率よく展開していく必要がある。異なる部署の取り組みが重複する事態は絶対に避けなければならない。現在の連携調整機能に不十分な点があれば、もれなく一元管理できる仕組みづくりも進めて頂きたい。』



### 4. 補正予算案が可決しました。主な事業をご紹介します。

**刈谷の魅力発信事業(拡充)**  
総事業費:36,865千円

シティプロモーション推進及びにぎわい創出の為、周遊型の謎解きイベントを開催する。



**インフルエンザ予防接種費用臨時助成事業(新規)**  
事業費:24,220千円

生後6か月～中学生までのお子さんの接種費用の一部を助成する。



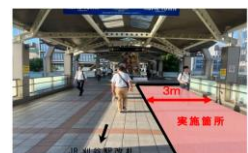
**商業者応援デジタルクーポン事業(新規)**  
事業費:140,000千円

市LINE公式アカウント登録者に対し、市内中小規模の店舗で利用できるデジタルクーポンを発行する。



**都市拠点活用推進事業(拡充)**  
総事業費:38,120千円

刈谷駅南北連絡通路の一部を民間に開放、物販等に活用し、公共空間のにぎわいを創出する社会実験を行う。



## 5) 8/17 '24年度予算編成に向けた政策要望書を提出しました。



私が所属する会派「市民クラブ」6名は、刈谷市の『2024年度(令和6年度)予算編成に向けた政策要望書』を稲垣市長に提出し、意見交換を行いました。今回、会派メンバーが新人に入れ替わった事、刈谷市が第8次総合計画を策定した事より、従来と様式を変更し、アフターコロナの刈谷づくりに向けた様々な取り組みを提言しました。新人議員の皆さんも早速、市政への思いや要望を市長に直接伝えました。尚、さはらが盛り込んだ主要望や、推進すべきと考える事業は、以下の通りです。

さはらの要望	要望事項	目的、理由
疫病にも災害にも強い医療体制づくり	 下がり松川の早期浚渫(しゅんせつ:川底の土砂を掘り取る工事)実施	万一越水すれば、沿線の刈谷豊田総合病院や公共施設、家屋等に甚大な被害が生じる。
大規模災害発生時のペット(犬猫)同伴避難の体制づくり	 ペットと飼い主が同じ空間に避難できる「ペット同伴避難所」の指定	市内の犬猫飼育数は推定1.5万頭。ペットと一緒に避難できない事が避難控えにつながり、被害を拡大する恐れがある。
発達障がいのあるお子さんへの支援拡充	 児童発達支援センターの機能充実	本人とご家族を18才程度まで切れ目なく伴走支援する体制づくりは必須。
市中心部の民地の高度利用	 他市に転出予定の企業跡地等の有効活用	刈谷の未来を担うグローバル人材の育成拠点整備など、将来に向けた方策を民間と検討すべき。
'26年アジア大会刈谷開催を見据えたスポーツ振興	 ※HTPチームのOB・OGによる子ども達への指導、個人競技アスリートや有望ジュニア選手のHTP認定など。	トップ選手の引退後の市外流出を防ぐとともに、更なるスポーツ振興や市民応援につなげる。
※ホームタウンパートナー＝市内に所在するトップレベルのスポーツチームで、市と連携する13団体をいう。		
乱横断の抑止策	 ※乱横断を防ぐ法的・物理的対策の実施	本年5月に乱横断に起因する死亡事故が発生。再発防止策の即時実施と、他の乱横断ポイントへの横展開が必要。
※歩行者が横断歩道のない道路を横切ったり、信号を無視して渡ったりする行為をいう。		
公園の維持管理	 後手に回らない除草作業や、トイレの適切な更新等の実施	魅力あふれる公園づくりに加え、維持管理についても、ヒトモノカネを効果的に投入すべき。
屋内遊具施設について	 夢あふれる公園づくり事業において、屋内遊具施設を設置	近年頻発する豪雨や高温多湿化により、屋内遊具施設のニーズは高まっている。

## 6) 活動フレイバック



市民の皆様に寄り添い、対話を重ね、その思いや願いをひとつでも多く形にしていきたいと思ひます。



活動詳細